

ぶらっと Kaisrei

冬号

〒600-8814
京都市下京区中堂寺庄ノ内町8-1
医療法人回生会 編集委員会
TEL 075-315-3477
FAX 075-311-6082

特集!

みんないきいき！ レクリエーションの魅力

- 院長よりご挨拶
- 表彰
- 在宅事業部医師のご紹介
- 日常生活への復帰に向けて
～リハビリテーション科の取り組み～
- 健康レシピ
- 今年も大盛況！健康祭り
- 安心病院と患者様の権利と責務

PHOTO 諏訪の御神渡り

明けましておめでとございます。

平成の時代も終わり新しい年号になりますが、京都回生病院は、今年で創立65周年を迎えます。昭和31年、京都の救急医療の先駆けとなる25床の病院として設立し、その後増床を重ね現在175床の地域密着型の病院となりました。

我が国の医療介護政策に従い、一般病棟、医療療養病棟、介護療養病棟を設け、地域住民の皆様のご要望にお応えしてまいりましたと自負しています。又、日本医療機能評価機構からの認定、いきいき働く医療機関の認定も頂いています。

今後、更に地域包括ケア病床を設け、今まで以上に地域の皆様のご期待に答えて行きたいと思っています。

新年を迎えるにあたり、医療法人回生会の理念である患者本位の医療と介護を更に充実させるために、職員一同、努力する覚悟を新たにしているところです。

地域住民の皆様には、忌憚のないご意見ご要望を頂ければ幸いです。それを糧にして、今まで以上に、皆様にご利用し易い病院を目指して行きたいと思っています。

皆様のご健康をお祈りして、新年のご挨拶とさせていただきます。





医師紹介

まつぎ かく
松木 核
クリニック回生
在宅事業部

あいさつ

平成30年4月にクリニック回生の在宅事業部(管理医師)に着任致しました。平成18年3月に広島大学を卒業し、神戸大学医学部附属病院にて前期研修医、西神戸医療センターで後期研修医として臨床の研鑽を積みました。その後、同大学大学院医学研究科にて「糖代謝異常と脂肪細胞に関する研究」に5年間携わり学位を取得しました。学位取得後は京都の民間病院へ就職し、転居しました。病院の内科勤務医の間、在宅医療の仕事にも携わっておりましたことから訪問診療にやりがいを感じ、当院への就職を決断しました。

現在の仕事としては訪問診療の他、外来、訪問リハビリテーションの往診業務を担っておりますが、診療で生じる様々な問題をその都度スタッフと話し合い、風通しの良い雰囲気を作りたいと心がけております。

今後、ますます高齢化が進み、ご自身で病院へ通院できない方が増えてくるのが予想されます。在宅医療では



専門分野：糖尿病・内分泌内科・循環器内科
医師としてのポリシー：納得のいく医療

すぐに検査ができるわけではありませんが、常々患者さんの全身状態を観察し、普段と違うご様子があれば病院と連携を取りながら丁寧に診療を進めていきたいと考えております。積極的な医療を望まれない場合もごさいますが、そのような場合はご家族さんとの対話を通じてながら、患者さんの生き方を尊重しつつ皆さんが納得のいく医療を目指していきたいと思っております。



出射靖生理事長 公益社団法人 全日本病院協会より 名誉会員の称号を授与される

当法人理事長であります出射靖先生が、多年に亘り本協会に貢献され功労ある者として受賞されました
(1985年より代議員に就任、1995年8月から京都支部長として長年に亘り全日本病院協会の発展に寄与され、その功績が認められたもの)

全日本病院協会：昭和35年に設立された2500余りの病院が加入する公益財団法人

永年勤続者・功労者 表彰

医療法人回生会の64周年記念式典が11月5日に執り行われ、その中で永年勤続者、功労者表彰式も、多くの職員が出席するなか行われました。



誠におめでとうございます。

平成30年度

功労者



訪問リハビリテーションかいせい
外川 展克



第三病棟
檜原 未沙



資材課
鷺見 俊亮

永年勤続者

- 勤続20年 門 稲美・魚守亜希子
- 勤続10年 竹平美知代・白砂美美子・宇野 将教・大道隆男・高橋 淳子
- 勤続 5年 小林直美・秋田百合香・岡本 杏香・伊藤夏未・粉井 銀河
外川展克・宮川洋子・合田夏代・鷺見俊亮・吉田悠二



ンゴに大喜びされました。最後の出店は輪投げです。スタッフの顔写真のある的に入れば高得点、院長先生に入れば10点です。ただしマイナスポイントもあるので要注意です。スタートの合図を待たずにどんどん輪が投げられます。一投ずつ投げる予定が一気に投げるものだからスタッフは大慌て、「みなさんまだですよー、一投ずつですよー」でも誰も聞いちゃいない、スタッフもあきらめました。皆さん狙うはもちろん福井院長先生の的！人気です。手を伸ばし今にも立ち上がりそうな勢

いで「えいー」と声までだして（いつもはなかなか動いてくれないのに）入ると皆で拍手喝采、大盛り上がりでした。いつもは険しい表情の患者様も「楽しかった、今度はいつやるんや？」と尋ねてこられ、スタッフから「あの患者さんの笑っているところはじめて見たわ」という声も聞きました。今後も患者自身が目標がもち明日が楽しみになる、そんなレクリエーションを目指し続けて行きたいと考えています。



2病棟 レクリエーション開催！！

レクリエーションの魅力

人と人のふれあいで活気と笑顔があふれだす高齢者の日々の生活の中に生きる喜びと楽しみを見出せる時間です



一年間のお礼と感謝の気持ちを込めて患者様に向けて歌をうたわせていただきます。以前はピアノ伴奏で歌っていましたが練習時間が取れなくてうまく合わせられなくなったことから数年前からアレンジ隊を作りアカペラで披露することになりました。これが結構良くて、患者様にも好評でした。後半にクリスマスソングも取り入れ最後は必ず「上を向いて歩こう」で締めくくります。もう10年以上続けている定番のイベントです。

● 年末恒例職員による「コーラス」 ●

次回のイベントは

当日はスタッフも祭りらしい衣装に着替えお雛子のBGMを流し雰囲気作りはバッチリです。皆さんが揃うまでの間、昔を思い出し型抜きもどきに集中されました。出来栄は皆様おみごと一型どおりに紙をちぎることができました。準備体操と歌で体もほぐれた所でゲーム開始です。まずは魚釣り、「私が作った魚やー」と狙いを定めて竿を向ける患者様、竿と竿がぶつかって互いに顔を見合わせて笑顔で「あら、ごめんささい」「いえいえ、ごつご、私はこっちの魚にするわ」と譲り合う場面も見られました。ビンゴゲームでは勝負がかかる皆さん真剣です。スリービ

本番当日の様子



十月のお楽しみ会のテーマは「納涼祭」です。出店をイメージして魚釣り、輪投げ、ビンゴゲームを楽しんで頂くため準備が大変です。でも大丈夫！患者様に手伝って頂き、色とりどり個性豊かな魚が沢山できました。輪投げの輪は新聞紙を丸めて百本作りました。指先を動かしてリハビリ効果も期待しながら皆さん一所懸命、作業してくださいました。

みんな準備

● 患者さまも準備に参加 ●

生き方探求 チャレンジ 体験



中学生の病院 体験学習



昨年11月、京都回生病院に京都市立朱雀中学校の生徒さん3名が体験学習にいられました。これは中学校教育の一環である「生き方探求チャレンジ事業」という職場体験学習で、市内事業所の各所で仕事の現場へ出向き、そこで働いている大人の人達と共に行動し、仕事の厳しさ、楽しさなどを体験してもらおうというものです。生徒の皆さんは初めての医療の現場を体験して、最初は緊張しておりましたが、しだいに和やかになり、生き生きとした表情で楽しさや驚き、厳しさややりがい等をたくさん感じられました。



リハビリテーション科では入院患者様が安心して在宅に帰ることができる様、実生活で必要とされる日常生活動作練習を実施しています。今回は退院に向け、「長時間立つことが出来るか不安である」と患者様より訴えがあり、自宅に戻った際、長時間立つ状態が必要とされる調理練習を作業療法士の指導にて実施しました。

約1時間の調理練習を実施され、痛みや疲れも特になく、自宅に帰る際の不安は一つ解消されたようです。調理練習は、様々な要素を兼ね備え、日常生活に即した練習となっています。

今回のケースのように実際調理をする時間その動作が可能かどうかや、調理を順序だてて行うことが出来るかといった記憶に対する練習、また、手が不自由になり代替えの道具を利用して調理をすることが出来るかなど。それ以外にも沢山の要素を持つ練習です。

患者様の状態に応じて練習を実施し、不自由なく日常生活を行えるよう日々試行錯誤いたしております。お気軽にリハビリテーション科スタッフにご相談ください。



第26回 ～回生健康まつり～

皆様方のあたたかいご支援ならびにご協力をいただき、「第26回 回生健康まつり」を10月21日(日)に開催することができました。昨年は季節外れの台風が接近し中止を余儀なくされたわけですが、今年は快晴に恵まれ、ステージでは西ノ岡中学校吹奏楽部による演奏、長岡ブアラニによるフラダンスを披露していただき大変盛り上がり、お子様連れのご家族やご近所のお年寄りの方々、約1000名の方にご来場いただきました。催し物では、イベントや簡易人間ドック、医療・介護相談コーナー、模擬店、バザー、チャリティー餅つき、チャレンジコーナー、なりきりコーナー、そして抽選会では向日市市長の安田守様のご臨席もあり大変楽しいひと時を過ごしていただきました。

私たち回生健康まつりスタッフは、今年も大変多くの方々にご来場いた

今年も大盛況!! 有難うございました

き、無事終了したことを嬉しく思っております。そして地域の皆様との交流をとおり、今後も地域に根ざした医療及び介護を提供できるよう多方面で貢献していきたいと考えております。

今回、「第26回 回生健康まつり」を開催するにあたり、ご多忙の中、ご協力いただきました地域の皆様ならびに関係団体の方々には厚くお礼を申し上げます。

第26回回生健康まつり実行委員長
丸山 久喜



健康レシピ

寒い季節になると食べたくなる料理の「グラタン」ちょっとしたアレンジを加えて見た目にも楽しい♪子供たちにも人気のグラタンをご紹介します
今回は、まるごと南瓜を使ったホックホクのグラタンをご紹介します。

とろけるチーズが寒い季節にぴったり! 「まるごと南瓜グラタン」

南瓜は冷え性の方にもおすすめの食材です。誕生日やクリスマスなどのイベントはもちろん、食卓を彩りたいときにも!!。器ごと食べることができるので、子供たちも喜ぶメニューです。

かわいらしいフォルムとほくほく南瓜グラタンのおいしさにすっかり虜に…。心も体も温まる、まるごと南瓜グラタンをぜひお試しください。

【材 料】(2~3人分)

小さい南瓜	1玉(直径10cm前後)
絹ごし豆腐	1/2丁
味噌	大さじ1
しめじ	1パック
マヨネーズ	大さじ1
玉ねぎ	1玉
ベーコン	好みの分量
塩こしょう	少々
マカロニ	適量
ピザ用チーズ	適量
パン粉	少々



【作 り 方】

- ①南瓜をラップ包み、少し柔らかくなるまでレンジで温める(600Wで約8分)途中で南瓜ひっくり返し、上下を逆にする
- ②包丁が入るぐらいの柔らかさになれば、南瓜の上部を包丁で切り落とす
- ③スプーンで中の種をきれいに取る皮が破れない程度に果肉が取れるなら取る(無理なら取らなくてもいい)
- ④玉ねぎは薄切りにし、しめじはほぐす ベーコンは好みの大きさに切る
- ⑤フライパンにサラダ油を熱し玉ねぎ、しめじを炒め、ベーコン、南瓜(③で果肉が取れたら)を入れて塩こしょうで味をつける
- ⑥野菜を炒めている間にマカロニをゆでる
- ⑦豆腐をスプーンでくずし、味噌とマヨネーズを混ぜる(好みで分量は加減する)
- ⑧、③の南瓜に⑤の野菜、マカロニを入れ、⑦の豆腐をのせてチーズをのせる
- ⑨レンジでチーズを溶ける程度に加熱する
- ⑩パン粉をかけてトースターで5~6分、焼き色がつく程度に焼く



医療法人 回生会

〒600-8814 京都市下京区中堂寺庄ノ内町8-1
TEL (075)315-3477 FAX (075)311-6082
<http://www.kaiseikai.or.jp>

日本医療機能評価機構認定病院

京都回生病院

京都市下京区松原通七本松西入ル 〒600-8814
TEL (075)311-5121(代) FAX (075)314-1843

- 訪問看護ステーションかいせい
TEL (075)323-2585 FAX (075)323-2586
- 京都回生病院 デイケアセンター
TEL (075)314-2021 FAX (075)314-2133
- 京都回生病院 在宅介護支援事業所
TEL (075)321-6365 FAX (075)323-2586
- 訪問リハビリテーションかいせい
TEL (075)323-0533 FAX (075)323-2586

在宅介護支援センター 京都回生病院

京都市下京区松原通七本松西入ル 〒600-8814
TEL (075)321-6365 FAX (075)323-2586

介護老人保健施設 ケアセンター回生

京都府向日市物集女町中海道 19-5 〒617-0001
TEL (075)934-6888(代) FAX (075)934-7513

- ケアセンター回生 デイケア
TEL (075)934-6888 FAX (075)934-7513
- 訪問看護ステーション 第二かいせい
TEL・FAX (075)934-6886
- ケアセンター回生 在宅介護支援事業所
TEL (075)935-2018 FAX (075)934-7050
- グッドエイジング リハビリテーションかいせい
京都府向日市寺戸町殿長 17K&Cコート1階 〒617-0002
TEL (075)934-3319 FAX (075)934-3318

向日市北地域包括支援センター

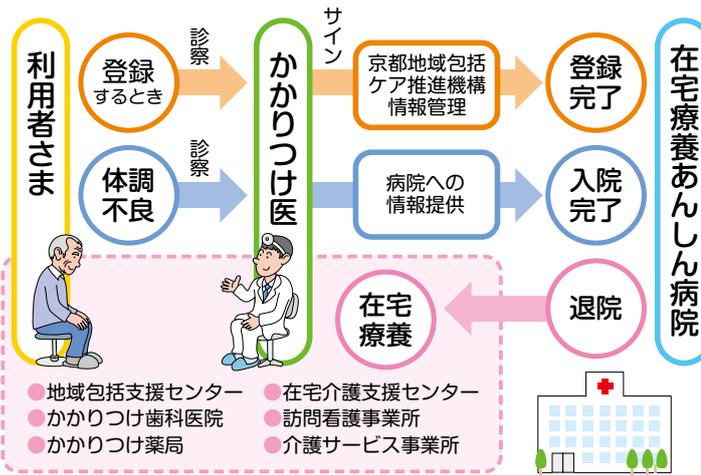
京都府向日市物集女町中海道 19-5 〒617-0001
TEL (075)934-6887 FAX (075)934-6910

クリニック回生

京都市中京区御幸町通錦小路上ル 〒604-8051
TEL (075)255-0253 FAX (075)255-0254

- 訪問診療
TEL (075)229-6272 FAX (075)229-6273
- 訪問リハビリテーション クリニック回生
TEL (075)255-0273 FAX (075)255-0291
- アンチエイジング リハビリテーション回生
(通所リハビリテーション)
TEL (075)255-0275 FAX (075)255-0292

在宅療養あんしん病院の登録をおすすめします



在宅療養あんしん病院登録システムってなに？
在宅療養中の高齢者が体調を崩し、在宅での対応が困難になった時にかかりつけ医の診療を受け、必要に応じてスムーズに入院加療ができる京都独自のシステムです。
軽度の病状が対象となり、早期の加療により身体へのダメージを低減できるだけでなく、短期間の入院にて在宅での生活を続けることを支援するシステムです。

対象者

- 65歳以上の高齢者の方
- 在宅で療養中の方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方
- 訪問診療を受けている方
- 施設入所中の方

受付にて記載方法・ご説明等いたしておりますので、お気軽にお声かけ下さい。

在宅療養あんしん病院の案内・登録用紙は訪問診療またはかかりつけ医療機関（病院・診療所）にて入手できます。
もちろん京都回生病院・クリニック回生にもごさいますので受付にてお声掛けください。その他（訪問看護・訪問リハビリ等）ご利用の方は担当スタッフまでお問い合わせ下さい。

患者様の権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります
患者様は、個人として常にその人格を尊重され、病院がなし得る最善・適切である良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 説明や情報を得る権利があります（インフォームド・コンセント）
患者様は、病気、治療、検査、見直しなどについて、十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
3. 選択の自由と自己決定権があります
患者様は、十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で選択し、決定する権利があります。又、他施設の医師の意見（セカンドオピニオン）を希望される場合には、当院で受けた診療に関する情報を求める権利があります。
4. 個人情報及びプライバシーを保護してもらう権利があります
患者様の個人情報やプライバシー等については、保護してもらう権利があります。
5. 診療情報の開示を求める権利があります
患者様は、申請によりご自身の診療記録等の開示を求める権利があります。
6. 研究途上にある治療方法や薬剤の投与（治験）を行うことは致しません

患者様の責務

1. 自ら健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務があります
良質な医療の提供を受けるために、ご自身の健康状態について、正確に提供する責務があります。
2. 病院の規則に従い他者への迷惑にならないように努める責務があります
すべての患者様が等しく適切な医療を受けられるようにするために、他の患者様や病院職員に支障を与えないよう配慮する責務があります。
3. 治療等に関してご自身の意思を明らかにする責務があります
適切な治療方針を決めるために、ご自身の意思や意見を伝える責務があります。
4. ご加入の保険を正確に伝え、受けた医療に対する医療費をお支払いいただく責務があります

医療法人 回生会は、患者様が公平な医療を受けられることなどを尊重し、患者様と医療提供者がお互いの信頼関係に基づき、協働して良質な医療の提供に努めます。

募集中!!

薬剤師
看護師
理学療法士
作業療法士
社会福祉士の皆さん



多くの仲間たちと一緒に働いてみませんか?ドシドシご応募下さい。お待ちしております。

詳しくは回生会本部迄
TEL 075-315-3477